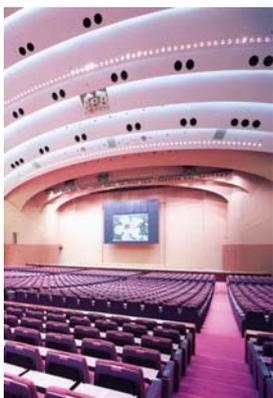


観光社会資本の事例

テーマ	世界と共に響き合う、コミュニケーション・スペース・パシフィコ横浜「国際会議場」
【施設の状況写真】	
	
<p>国立横浜国際会議場は、国際的スケールのさまざまなコンベンションニーズに応えるパシフィコ横浜の中核施設です。</p>	<p>約 5,000 席の世界最大級の国際会議場は、貝をイメージした美しい外観を海に向かって広がっています。</p>
【施設の利用写真】	
	
<p>充実した音響・照明・同時通訳システムをはじめ、フレキシブルな可動式舞台機構により、様々な形態の使用を可能としています。</p>	<p>エントランスからつながるマリンロビーは、ロビーとしてだけでなく、ギャラリーやパーティー会場としても利用できる機能を備えています。</p>
【観光資源としての利用状況】	
<p>国際都市横浜の、新しい都市「みなとみらい21」の一翼を担い、ウォーターフロントに広がる新たなコミュニケーションスペースとして、ショッピング、アミューズメント、芸術鑑賞施設などとともに、都市を形作っています。</p>	
<p>横浜からはもちろん、都心、空港からのアクセスが簡単なので、多くの人々が気軽に集うことができます。</p>	
<p>観光都市横浜の新しいスポットとして、大きくクローズアップされています。</p>	

テーマ	世界と共に響き合う、コミュニケーション・スペース・パシフィコ横浜「国際会議場」
-----	---

【社会資本の基礎データ】

名称 国立横浜国際会議場
 所在地 横浜市西区みなとみらい一丁目 1 番 1 号
 事業名 国際会議場整備事業
 事業主体 国 ((運営)(株)横浜国際平和会議場)
 事業期間 平成6年(完成)

【社会資本の役割・効果】

コンベンション都市横浜の中核施設として、人と情報の交流を促進し、国際文化都市横浜に新しい活力を創造し、環境、平和をはじめ人間の問題が地球的なテーマとなっている現在の、国、言葉、文化を越えたコミュニケーションを可能とします。

スムーズなアクセスと恵まれた周辺環境を持ち、国際的スケールのさまざまなコンベンションニーズに応える当施設は、FIFA World Cup KOREA/JAPAN 国際メディアセンターをはじめ、世界精神医学界横浜大会など、世界的なイベントが開催され、文化交流の拠点となっています。

【位置図】



【関連ホームページ】 パシフィコ横浜 <http://www.pacifico.co.jp/>